

令和8年5月8日
東北運輸局

気仙沼線BRT 自動運転レベル4走行を実施 ～国内最速・最長の自動運転レベル4～

東日本旅客鉄道株式会社（JR東日本）では、自動運転レベル4に乗車できる機会を、5月29日（金）から7月4日（土）の間、毎週金曜日と土曜日に予定しています。乗車方法等の詳細につきましては、JR東日本の発表をご確認ください。

これに先立ち令和8年1月9日、東北運輸局では気仙沼線BRT*1専用道における柳津駅から水尻川AP*2間を自動運転の区間として認可しました。

なお、東北運輸局管内で自動運転レベル4の認可を取得したのは同社が初であり、また、運行時の最高速度約60km/h、走行距離約15.5km（片道）は、国内の自動運転レベル4のバスでは最速・最長*3となります。

※1 BRT：Bus Rapid Transit の略
※2 AP：アプローチ 専用道と一般道の境界部分
※3 令和8年5月8日現在

○令和8年1月9日付認可の概要

申請者	東日本旅客鉄道株式会社
運行区間	JR気仙沼線BRT専用道における柳津駅～水尻川AP間（片道約15.5km）
運行主体	東日本旅客鉄道株式会社
車両	<p>車名：日野 通称名：ブルーリボン</p> <p>画像提供 JR 東日本</p> <p>① LIDAR : レーザーで物体までの距離と形状を識別する装置 ② 単眼カメラ : 物体の特徴を把握するための単一カメラ ③ 磁気センサ : 磁気マーカーの磁力を検知して自己位置を推定するセンサ</p>

【お問合せ先】
東北運輸局自動車技術安全部技術課 千葉、渡辺
TEL：022-791-7535

(参考)

○自動運転のレベル分け

システムが周辺監視	ドライバーなし	レベル5	いつでも、どこでも、無人運転		
		レベル4	一定の条件下で、自動運転 (条件外でも、車両が安全確保)	実現できること ・ 無人運転 など	“ドライバー・フリー” 
		レベル3	一定の条件下で、自動運転 (条件外では、ドライバーが安全確保)	実現できること ・ 画面の注視、 ・ 携帯電話の使用 など	“アイズ・フリー” 
		※ 一定の条件とは、「時速50キロ以下」、「晴天」、「高速道路上」など			
運転者が周辺監視	要ドライバー	レベル2++	ドライバー関与をほぼ必要としない 高度な運転支援	実現できること ・ 複雑な交通環境下における 高精度走行 など	
		レベル2	縦・横方向に運転支援	実現できること ・ (運転者の監視の下) 自動で車線変更 など	“ハンズ・フリー” 
		レベル1	縦または横の一方だけ運転支援	実現できること ・ 自動ブレーキ ・ 自動で車間距離を維持 など	“フット・フリー” 

○東北運輸局管内における自動運転の認可（走行環境条件の付与）の経緯

令和6年3月22日 JR気仙沼線BRT 柳津駅～陸前横山駅間（片道約4.8km）

令和8年1月9日 JR気仙沼線BRT 柳津駅～水尻川AP間（片道約15.5km）

○関連する過去の東北運輸局プレスリリース

令和6年3月22日

「東北初！自動運転車レベル4の認可を行いました ～運転者を必要としない自動運転車（レベル4）～」

<https://www.tb.mlit.go.jp/tohoku/content/000370524.pdf>